

18 健康安全教育

(1) 体力づくり

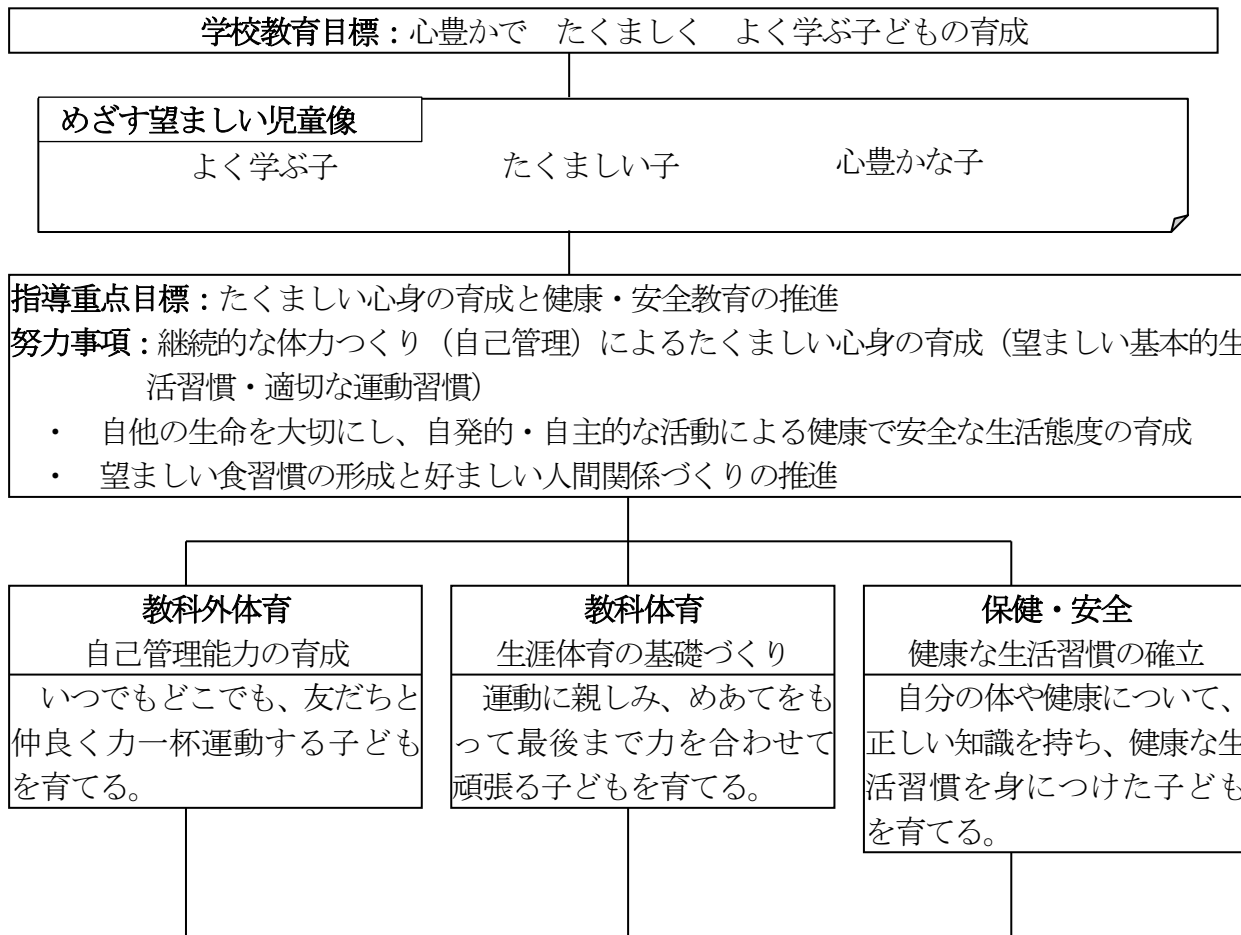
1 体力づくりに対する基本的な考え方

本校の体力づくりでは、「運動に親しみ、積極的に体を動かす活動」全てを体力づくりの範囲にとらえ、生涯にわたって体力づくりに取り組んでいこうとする意欲をのばすことを重視した取り組みを展開する。

2 ねらい

- (1) 低学年…調整力の発達が盛んな低学年時の体力づくりは、幼児期の「遊びの中での動きづくり」の延長と考える。したがって、固定遊具や器具・用具の配置を工夫した中での調整力の伸長をねらう。
- (2) 中学年…中学年では、児童の心理的発達も考慮し、「ゲーム形式」の運動を活用し、十分に動きながら勝敗の楽しさを経験し、運動に対する愛好的態度を育てることをねらう。
- (3) 高学年…高学年の体力づくりでは、児童の旺盛な心身の運動欲求を満足させることをねらいながら、一人一人の児童の個人差を考慮した取り組みを行う。
- (4) 全学年…運動種目を限定しないで、様々な種目の運動に親しませ、調和のとれた取り組みができるよう配慮する。

3 体力づくり全体指導計画



<ul style="list-style-type: none"> ○特別クラブ活動 <ul style="list-style-type: none"> ・水泳クラブ (6・7月) ・陸上クラブ (9・10月) ・タグラグビークラブ (通年) ○チャレンジ大会の実施 ○冬期体力づくりの実施 (11月～1月) <ul style="list-style-type: none"> ・縄跳び検定 ・5分間走 ○環境整備 <ul style="list-style-type: none"> ・コートづくり ・施設の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ○学習指導の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・運動の特性をとらえ、自ら学ぶ意欲を育てる指導 ・協力し合う仲間づくりと、社会的行動力の育成 ・意欲につながる評価。 ・個人差を考慮した場づくり ○教材研究の充実 ○学校行事と関連させた単元構成の工夫 ○各種体力調査の実施と活用 	<ul style="list-style-type: none"> ○基本的な生活習慣の確立 <ul style="list-style-type: none"> ・弦打っ子元気チェックの活用 ・保健だより等による啓発 ○児童会活動の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・児童会 ・健康委員会 ・安全運動委員会 ○家庭地域との連携 <ul style="list-style-type: none"> ・保健だより ・授業参観 ○保健安全指導の充実 ○性教育の充実 ○万歩計による一人一万歩あるく活動
<p>発展：家庭・地域での実践 生涯体育・スポーツに取り組むための動機づけ</p>		

4 体力づくり年間計画

月	主な実施内容
4月	めあてづくり
5月	運動会・新体力テスト
6月	水泳特別クラブ
7月	水泳特別クラブ・水泳クラスマッチ
8月	夏季休業中の体力づくり
9月	陸上特別クラブ
10月	陸上特別クラブ
11月	長縄チャンピオン大会
12月	縄跳び・長縄とびクラスマッチ
1月	縄跳び・5分間走
2月	5分間走

※特別クラブの練習は、高松市及び香川県学童水泳記録会・陸上記録会に向けての練習をかね、全職員で指導に当たる。指導計画については、別途計画する。

※5分間走については、業間に実施する。

※クラスマッチについては、各学年の実態に応じ、学年団で計画し実施する。